

参考 2

ふえらむに写真を掲載する時の注意事項

ふえらむに写真を掲載する場合、プリントした写真ではなく画像データで入稿されるケースが増えてきました。以下の点に注意していただくと、鮮明に印刷することができます。

画像は、元データで入稿してください。

デジタルカメラで撮影した画像や、スキャナーで読みとった画像は、Word、Excel 等には貼り込まず、そのままのデータ（例えば、拡張子 jpg のもの）を入稿して下さい。また、家庭用カラープリンタで出力した写真も、鮮明に印刷できないことがありますので、データでの入稿をお願いします。

1) 撮影するデジタルカメラの画素数

200万画素以上のものであれば鮮明に印刷できます。

最低でも150万画素以上は、印刷物用としては必要です。

2) スキャナーで画像を取り込む場合は、実際に印刷（挿入）する大きさと、解像度350dpiのものを入稿して下さい。（通常の場合、写真の幅は85mm、顔写真のサイズ 30×25mm）

データが大きすぎて、電子メールで送受信出来ない場合は、CD-R 等に入れて郵送して下さい。

追記

1) 画像データの解像度

実際に印刷（挿入）する大きさと350dpiの解像度が必要です。

ただし、解像度を確認するには PhotShop（フォトショップ）等の専用ソフトが必要となります。

2) 画素数と画質の関係

デジタルカメラの画素数は画質に直結しません。画素数はプリントアウト時の大きさと比例します。（画像処理用ソフトなどでサイズを縮小すると、画素数も小さくなります）

画素数はまず使用目的（特に予定されるプリントの最大サイズ）で選びます。

必要画素数以上の画素数があっても、使用するサイズがそれに合っていないと画質の向上にはほとんど貢献しません。

ただし、新しいデジタルカメラほど画素数が多いので、古い機種と比較するとソフト的な面で画質が向上できる場合があります。

写真品質の出力に必要な画素数

画素数	プリントサイズなど
400～600 万画素数	プリントサイズA4縁なし以上
300 万画素数（2048×1536 ピクセル）	プリントサイズA4縁有り程度
200 万画素数（1600×1200 ピクセル）	プリントサイズ2Lサイズ
150 万画素数（1280×960 ピクセル）	プリントサイズLサイズ
100 万画素数以下（1024×768 ピクセル）	モニター利用（ホームページやメール）

カレンダーなどの加工プリントやDTPのカットなど写真画質プリントにこだわらなければ一つの画素数でも大丈夫です。